

高瀬中だより

2026年4月9日
No.1



学校教育目標

自ら求めて学ぶ心豊かな生徒の育成

三豊市立高瀬中学校

〒767-0011

三豊市高瀬町下勝間2725番地1

TEL 0875-72-3161

FAX 0875-73-6188

文責 長谷川 忍

2026年度スタート

着任式及び始業式が4月7日（火）に行われ、新年度がスタートしました。

始業式で私からは、「笑顔と感謝が響き合い、明日も行きたくなる学校を目指す。」と話しました。新3年生に対しては、「最高学年として高瀬中の顔となるので、何事にも主体的かつ、生き生きと活動する姿を期待しています。」と伝えました。新2年生には、「中堅学年という自覚と責任をもち、明るい挨拶と笑顔で学校生活や行事等に取り組んでください。」と伝えました。

今年一年間、全教職員一丸となって、生徒たちの力をしっかり伸ばしていきたいと思っておりますので、ご家庭のご支援ご協力のほどよろしくお願ひします。

新入生124名による第67回入学式

春の陽気の中、4月8日（水）に第67回入学式が無事執り行われました。124名の新入生を迎え、保護者やご来賓の皆様と温かい雰囲気の中、新入生の門出を祝福させていただきました。新入生の大きな返事と在校生の温かい歓迎が印象的な素晴らしい式典でした。

式辞（抜粋）

先輩たちが築き上げてきた伝統を受け継ぎ、今年度、皆さんと共に目指す目標は、「笑顔と感謝が響き合い、明日も行きたくなる学校」です。皆さんが高瀬中学校で過ごす三年間が、毎日ワクワクし「明日もいきたい」と心から思える場所となるために、入学にあたって三つの具体的な目標を提示いたします。

第一に、『自分からの挨拶で笑顔を広げる』ことです。挨拶は、相手の心への「ノック」です。笑顔で「おはようございます」と声をかけられたとき、嫌な気持ちになる人はいません。自分から心を開き、挨拶の種をまくことで、教室や廊下には自然と笑顔が広がっていきます。笑顔が溢れる場所には、自然と人が集まり、安心できる居場所が生まれます。まずは自分から、笑顔のノックを始めてみてください。

第二に、『感謝の気持ちを言葉に出して伝える』ことです。学校生活は、多くの人に支えられています。共に学ぶ仲間、先生、家族、そして地域の方々。日々の生活の中で、誰かに助けてもらったとき、あるいは誰かと共に笑い合えたとき、その気持ちを「当たり前」だと思わずに、「ありがとうございます」と口に出してみてください。

「ありがとうございます」という言葉が響き合うとき、人と人との絆はより深く、温かいものになります。その温かさが、「明日もこの仲間に会いたい」という気持ちに繋がるのです。

第三に、『「昨日の自分」を少しだけ超える』ことです。「明日も行きたくなる」学校とは、自分自身の成長を実感できる学校です。大きな目標を掲げることも素晴らしいですが、まずは「昨日の自分」をほんの少しだけ超えることを意識してください。

例えば、昨日まで解けなかった問題が、解けるようになったり、昨日まで恥ずかしくてできなかった挙手が、できるようになったりすることです。このような小さな「超えた」の積み重ねが、自己肯定感につながります。自分を鍛えることは、自分を好きになることでもあります。日々、小さな一歩を踏み出し、成長を実感できる一日にいきましょう。